



健康と温泉フォーラム第83回月例研究会

- 共催：一般財団法人日本健康開発財団 特定非営利活動法人日本スパ振興協会
非営利団体地域活性学会 特定非営利活動法人健康と温泉フォーラム
- 併催：温泉療法医認定研修プログラム（1単位）（予定）
- 日時：2018年12月21日（金）13：30～16：45 受付 1300～
- 会場：東京文化会館4階大会議室（JR上野駅公園口前）定員：70名（先着順）
- 参加費 2,000円（会員：地域活性学会、日本健康開発財団、日本スパ振興協会、温泉療法医会、チーム新・湯治、健康と温泉フォーラム） 3,000円（一般参加者）無料（学生・報道）
- セッションテーマ 「AI人工知能と温泉」
- 講師 桜田一洋 （国立研究開発法人理化学研究所科学技術ハブ推進本部、
医科学イノベーション推進プログラム副プログラムディレクター、
（理学博士）



（略歴）大阪大学大学院理学研究科修士課程修了後、1988年に協和発酵工業（株）東京研究所研究員。1993年大阪大学から理学博士の学位を授与。2000年から再生医療担当の主任研究員。2004年にSchering AG（会社合併によりその後Bayer Schering Pharma AG）に移籍、ドイツ本社で再生医療担当本部長を務めるとともに日本シエリング（株）（会社合併によりその後バイエル薬品（株））で執行役員神戸研究所所長を務める。2008年9月から（株）ソニーコンピュータサイエンス研究所上席研究員。2016年から現職

■ 講演要旨

一人ひとりにあった保健と医療と、すべての人が受けられる保健・医療サービスは持続可能な社会の実現のために不可欠な社会の目標である。日本ではすでにGDPの三分の一を社会保障費が占めており、高額な医療による問題解決を続けていくことはこれから困難になる。今後求められるのは、病気の発症を予防できる新たな保健サービスである。これまで医学は身体を機械のアナロジーでとらえ、メカニズムによって生命現象や病気を説明してきた。しかし、健康は心と身体の調和によってもたらされるものであり、身体に対する機械的な介入では真の健康は実現できない。

一方で、脳科学では脳の動きをロジック・マシンと見なして理解することが続けられ、心は長い間、科学の対象とはならなかった。しかし近年のメンタライジング（心で心を思う）に代表される社会脳に関する仮説の提案や、人工知能を用いて心の多様性を層別化する技術によって、心を定量的に扱うことが可能になってきた。またナッジという手法によって、強制することなく生活習慣を変える技術も生まれている。

温泉は心と身体の調和を実現する場であり、一人ひとりに最適な温泉の在り方をナッジすることで、新たな保健サービスの重要なプラットフォームとして、今後ますますその重要性が高まるものとする。

■ プログラム（予定）

1330 講演

1500 休憩

1520 質疑応答

1645 閉会



E-mail info@onsen-forum.jp Fax 03-6804-8575

NPO法人健康と温泉フォーラム事務局宛

参加申込書 (各□に✓をお願いします)

第83回月例研究会 (2018年12月21日 (金)) に出席します。

●お名前 (複数可)

・

・

●所属会員 健康と温泉フォーラム 地域活性学会
 日本スパ振興協会 日本健康開発財団
 温泉療法医会 チーム新・湯治
 その他

●団体・組織名

●住所 〒

●連絡先 TEL

E-mail

FAX

携帯☎

●お問い合わせ 特定非営利活動法人健康と温泉フォーラム

電話/FAX 03-6804-8575

E-mail info@onsen-forum.jp



-平成30年健康と温泉フォーラム望年会-

第83回月例研究会終了後下記の要領で開催いたします。参加ご希望の方は

下記 に✓をお入れいただき、事務局までFAXをお願いします。

参加します

参加しません

・日時 平成30年12月21日 (金) 1730~1930

・会場 「過門香上野バンブーガーデン店」 (台東区上野公園1-52 上野バンブーガーデン1階)
上野駅JR山手線出口から徒歩約2分 電話番号 03-5807-2288

・会費 6,000円 (当日お支払いをお願いします、領収書有り)